



「明るく・元気な・確かなまちづくり」

皆野町長 石木戸 道也

明けましておめでとうござい
ます。

町民の皆さまにおかれましては、ご家族お揃いで新年をお迎えのことと心からお慶びいたします。日ごろから、町政進展のためご支援ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年は、10月の衆議院議員総選挙において、政権与党が3分の2を占める圧勝に終わりました。また、北朝鮮の弾道ミサイルの発射など緊張が走る年でもありました。

埼玉県においては、花咲徳栄高校の夏の全国高校野球選手権

大会での初優勝に県民は歓喜に沸きました。

町においては、6月4日、隅田川水面の祭典2017において秩父音頭を披露し、浅草との交流開始の宣言を行い本格的な交流が始まりました。7月には浅草公園町会青年部の子どもたち50名が来町し荒川河原の自然を楽しみました。第49回秩父音頭まつりには人力車や浅草商店連合会の皆さんが訪れて、粋と艶を楽しみました。8月26日には、浅草サンバカーニバルに招待を受け観望しました。北半球随一というサンバカーニバルのパ

ワーに圧倒されました。これからも、皆野と浅草の持ち味を活かした交流を進めてまいります。また、交通死亡事故ゼロ更新日数が7年を経過しました。11月27日には、7年達成記念式典を行い、交通安全4団体に感謝状を贈呈し、更なる記録の更新を誓い合いました。

道の駅みなのはオープンして5年が経過しました。道の駅効果により農産物直売所では毎年売上げが右肩上がりです。秩父地域の5か所の直売所で売上額が1位になりました。全国の市町村が抱える少子高

齢化の進行による人口減少の問題ですが、まち・ひと・しごと創生総合戦略を基本に、出生率の向上策や町の活性化策を推進して人口減少の抑制を図ってまいります。今年も、引き続き、「子育て支援」「元気で長生き策」「安全快適な環境整備」「学力・体力・豊かな心を育む教育」を4本柱に「明るく・元気な・確かなまちづくり」を進めてまいります。本年も、町民の皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げますとともに益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

賀正



「安心して安全な笑顔をあふれるまち」をめざして

皆野町議会議員 大澤 径子

明けましておめでとうござい
ます。

町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。皆さまには、町政発展のため日ごろから多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。昨年は、昭和22年5月に地方自治法が施行され、70周年という節目の年でした。本格的な人口減少局面に突入しており、地方自治の重要性を町民の皆さまと共有し、さらに発展を進めるため、引き続き努力してまいりたいと決意を

新たにしております。

昨年6月、14歳でデビュー以来、無敗の快進撃を続け29連勝を達成し、将棋界の公式戦最多連勝記録を作った中学生棋士、藤井聡太四段は連勝記録を30年ぶりに更新しました。限りない若い才能にわくわくしました。また昨年豪雨・台風など様々な自然災害が日本各地を襲いました。7月の「九州北部豪雨災害」では、活発化した梅雨前線の影響で、福岡、大分などの九州北部を記録的な豪雨が襲い、土砂崩れや増水などにより多くの集落の孤立、人的被害や

家屋の倒壊など、多数の甚大な被害が発生しました。災害はいつ、どこで発生するかわからないという認識を持ち、実現可能な対応策の構築に取り組んでまいります。

「安心して安全な住みやすいまちづくり」の実現に向け、更に充実した子育て支援、高齢者の住みよい町、教育の充実に向け、町当局とともに取り組んでまいります。

町議会におきましては、「町民に開かれた議会」をめざし、これからも皆さまの声を聴きながら進めてまいります。

また、平成29年度から始まった第5次皆野町総合振興計画には、限られた財源で町民生活・福祉の向上が図られるよう、町民の代表機関として監視し、適宜、提案もしていきたいと考えております。私ども町議会は、任んでまいりま、住み続けたいまち、皆野らしさを感じられ「持続可能なまち」の実現を目指します。そして、町民と行政のかけ橋としての役割と責任を自覚し、議員一同さらなる努力をさせていただきますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。健康で明るい年を送られることを心よりご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。